

令和4年11月11日

関係医療機関 各位

群馬大学医学部附属病院

放射線部長 対馬 義人

技師長 須藤 高行

甲状腺癌・バセドウ病の内照射治療(I-131)の一時停止について

平素より、当院の業務にご理解・ご協力頂きありがとうございます。

現在、海外の原料製造元から放射性ヨウ素(I-131)が入手困難となっており、ヨウ化ナトリウムカプセルの供給が不安定となっています。国内の製造業者からの情報では、供給の再開は来年3月以降の見込とのことです。

そのため、来年3月上旬まで甲状腺癌・バセドウ病の内照射治療を一時停止します。新規患者さんについても原則受け入れを中止します。最新の状況については追ってご報告致しますので、ご紹介につきましては治療再開後をお願い致します。

なお、バセドウ病については使用する放射線量が少量であり、場合によっては稀に薬剤を用意できる可能性もありますので、緊急治療が必要な症例については個別にご相談下さい。

薬剤供給の状況が変わり次第、追ってご報告いたします。事情をご賢察の上、何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。